

夢きりりⅡ

プール開き・プール清掃

6月11日(火)に、プール開きを行いました。気温・水温が低いため実際にプールに入ることにはしませんでした。プールサイドに全校児童が集まり、今年の水泳のめあてを発表したり、体育委員会児童による「誓いの言葉」の発表を行ったりしました。

また、プール開きの一週間前には、全校児童協力してプール清掃を行いました。低学年は、プールサイドの草むしり。中学年は、トイレや用具室の清掃。高学年は、テントを立てたり、マットを引いたりしました。プール内の清掃は、武藤吉雄さんから高压洗浄機をお借りして先生方で行いました。昨年度、プールの改修工事を行ったばかりなので、とってきれいな状態で、学習をすることができます。どんどん練習して、泳力を伸ばしてほしいです。



めあてを発表する子ども達



誓いの言葉を述べる子ども達

体力診断テストがんばりました

6月12日(水) 体力診断テストを行いました。高郷小学校ならではの、全校生で準備運動をして、高学年と低学年がペアになって各種目に取り組みました。高学年は、低学年の記録の記入をあげたり、種目のやり方を教えてあげたりしていました。また、低学年は、高学年の言うことをよく守って、スムーズに各種目に取り組むことができました。

1年生にとっては初めての体力診断テストで緊張ぎみに取り組んでいました。また、2年生以上の児童は、昨年度の自分の記録を確認しながら、少しでも記録が伸びるように真剣に取り組む姿が見られました。結果については、学校で分析して今後の児童の体力向上に役立てていきます。



体力診断テストに取り組む児童

PR活動がんばりました

6月11日(火) 6年生が鶴ヶ城公園で「高郷・喜多方 PR 活動」を行いました。これは、6月19日・20日に予定している修学旅行の中で、東京を舞台に行う「私たちの郷土 喜多方の魅力発信！」の事前練習です。自作のパンフレットや高郷支所から提供頂いたパンフレット・絵はがきを持って、「いざ観光客の方達の元へ！」しかし、現実には厳しく、活動当初は受け取りを拒否されて落ち込む姿も見られました。しかし、繰り返してトライする中で「どうすれば受け取ってもらえるのか、どんな人を選べばいいのか。」に気づき目標を達成することができました。来週は、いよいよ東京でのPR活動です。きっと、今回の経験を生かしてがんばってくれることと思います。その様子は、また、学校だよりでお知らせします。



PR活動をする子ども達

奇跡的な瞬間

昨年度から、事務の小島先生がラーニングスペースで飼育してきたカブトムシの幼虫が、サナギになりました。それも、子ども達が登校して来てから、わずか2時間程の間の出来事です。子ども達は、まさに奇跡的な瞬間に出会うことができました。からだをよじらせながら脱皮していくの様子を、生で見ることができて、とても興奮していました。生きた教材の素晴らしさを再認識しました。



サナギになる瞬間のカブトムシ

